



燕市立吉田北小学校

学校だより

令和8年1月20日

No.9

学校だよりは、地域の皆様にも回覧板でご覧いただいています。日々の教育活動の様子を、学校ホームページ

(<https://www.schoolweb.ne.jp/tsubame/yoshidakita-e/>)に掲載しています。

あったか声掛け作戦

新年あけまして、おめでとうございます。本年も子どもたちへの温かな見守りとご支援をよろしくお願いいたします。1月8日の3学期の始業式に当たり、子どもたちに提案した作戦がありますので、今号で紹介したいと思います。子どもたち向けの講話は以下の通りです。

私の冬休みと言えば、TVで箱根駅伝を楽しんだことです。「皆さんの中にも箱根駅伝を見た人はいますか。」と尋ねると、たくさん子どもたちが挙手しました。私は、走りの速い遅いに関係なく、どの大学の選手からも一生懸命にタスキをつなぐ姿に感動をもらっています。

今年も青山学院大学が優勝し、3度目の3連覇を成し遂げました。本当にすごいことです。その青学の作戦は、今年は、「かかやき作戦」だったそうです。「一人だけ輝いてもダメ。全員の一人一人が輝く一番星になろう!」と一人一人が目標に向かって努力をして輝くことをみんなで誓った作戦だったそうです。私は、ここから学ぶことがたくさんあると思っています。

皆さんの今年の目標は何ですか。夢はありますか。私の夢は、吉田北小学校を全校のみんなと力を合わせて「ありがとうと思いやりあふれる学校」にすることです。そして、皆さんには、「なりたい自分」の姿を決めて、その姿を目指して頑張ってもらいたいと思っています。「なりたい自分」になるためには、一人で頑張ることはとても大切ですが、たくさんの仲間の「ありがとうと思いやり」が根っことなることで、「なりたい自分」に向かって頑張りが抜くことができると考えます。そこで、吉田北小では、「あったか声掛け作戦」を頑張ってみませんか。

新年を迎えてから、私は用務員さんと話す機会がありました。用務員さんは、校舎内外で仕事をしていると、子どもたちから「こんにちは!」や「何をしているのですか。」「すごいですね。」「がんばってください。」「ありがとうございます。」等、声を掛けてもらうことがあり、とても元気をもらっているのだと言っていました。このように、人は温かい声を掛けられるととてもうれしい気持ちになります。やる気とパワーが出るのです。皆さんも先生方も、お互いに自分からたくさんの人たちに温かい声を掛け合いませんか!

最後に・・・2月には冬のオリンピックが行われます。イタリアのミラノとコルティナで行われます。ここには、新潟県出身の選手がたくさん出場するそうです。皆さんが知っている平野歩夢選手と中井亜美選手も出場するそうです。平野選手は、「自分の限界を超えていけるか、超えられれば結果がついてくる。」と言っています。中井選手は、「オリンピック出場という夢が、オリンピックで結果を残すという夢に変わった。」と言っています。二人とも目標や夢に向かって努力を続けています。

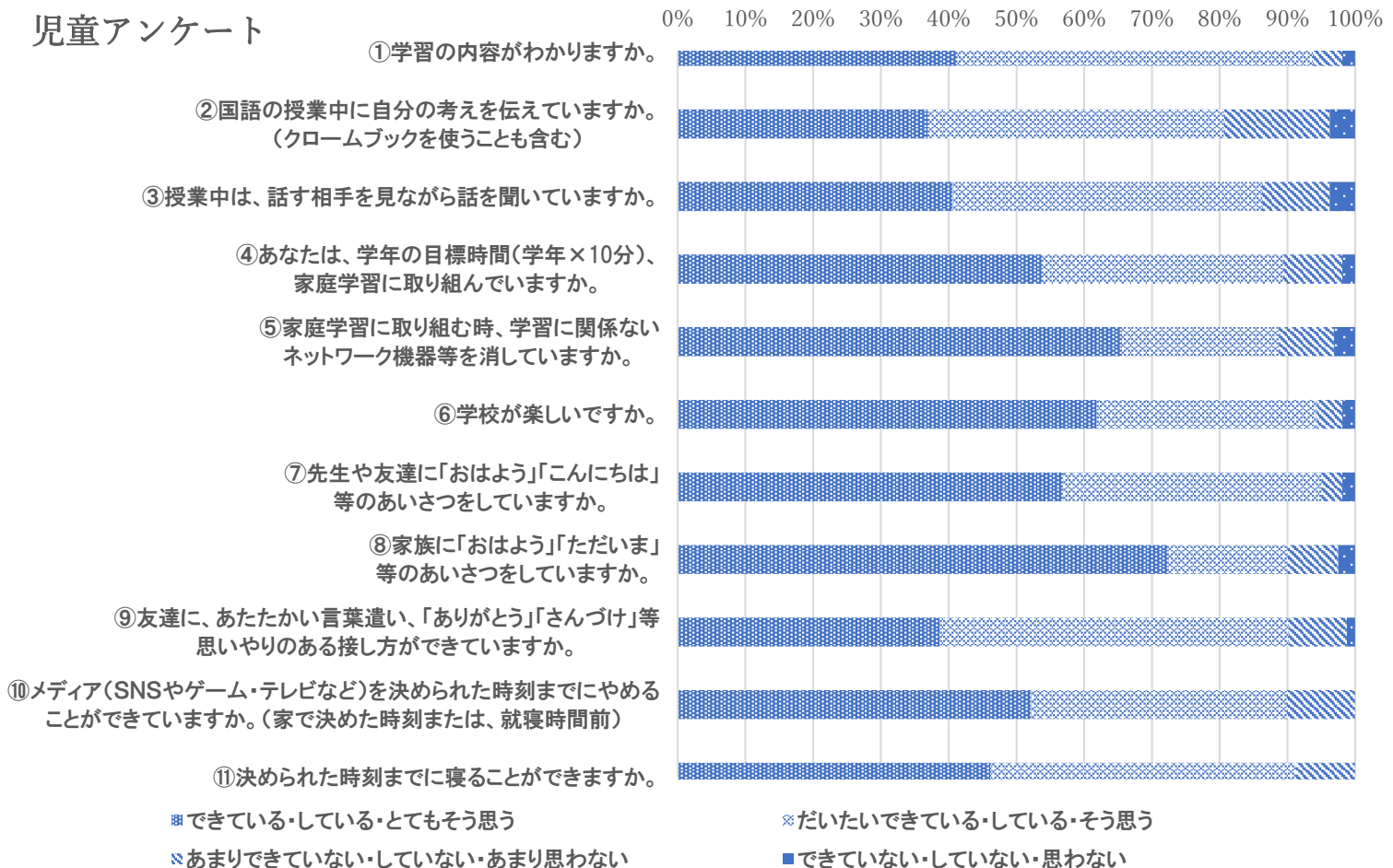
オリンピックは選手だけのものではないそうです。選手たちは自分のために頑張っていますが、応援してくれる人々にも「一歩踏み出す勇気」を与えたいと頑張っているそうです。オリンピックは、それを見る人もチーム Japan の一員だそうです。皆さんも自分の夢や目標を叶えるべく、「なりたい自分」の姿に向かってがんばって行きましょう。

この講話の後、あったかい言葉を私にも掛けてくれる子どもたちがいました。それらの言葉や思いにとっても元気をもらっています。
(文責 校長 齊藤力オル)

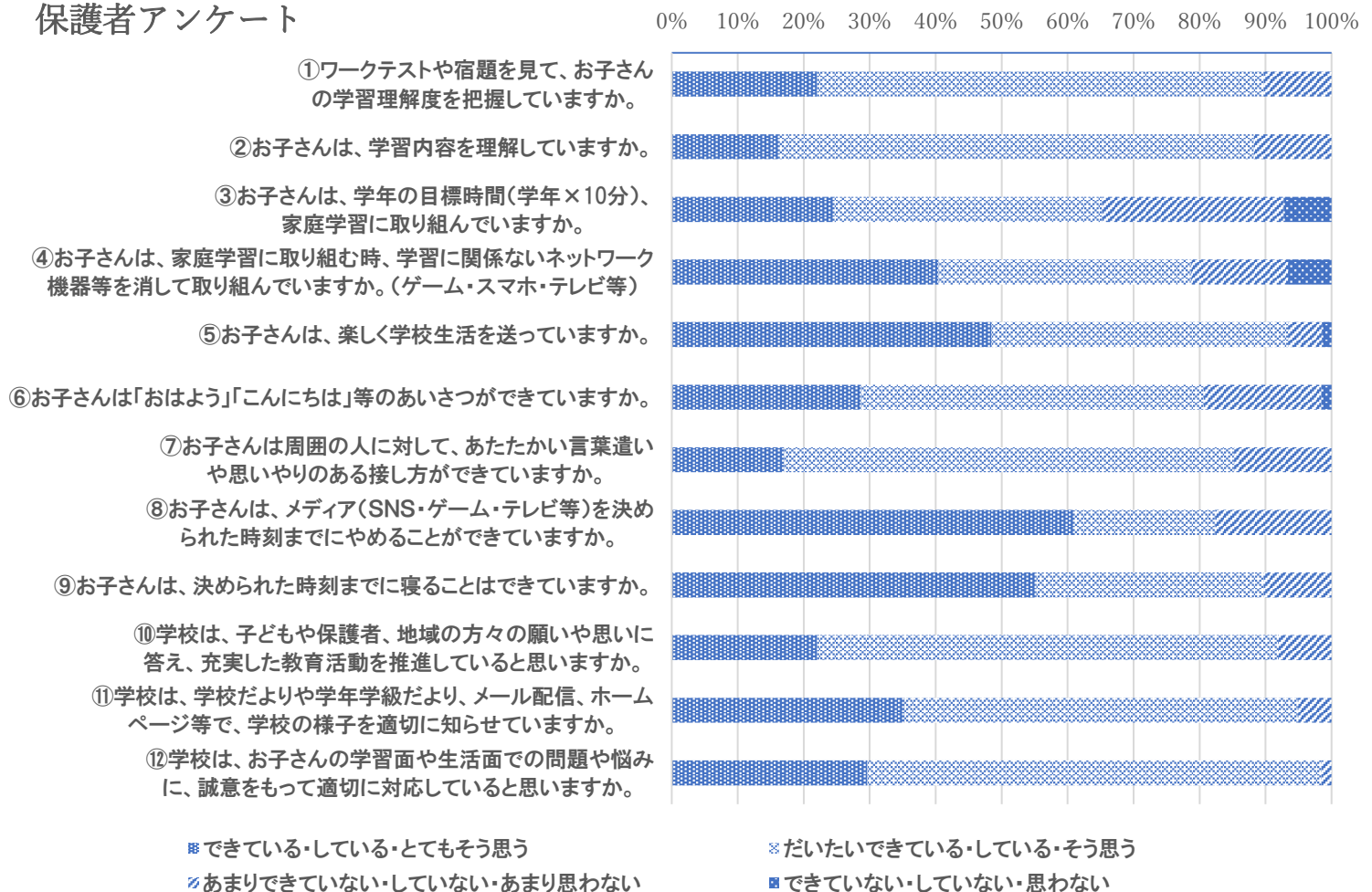


アンケートへのご協力をありがとうございました ～2学期の学校評価より～

児童アンケート



保護者アンケート



【アンケート結果一覧】

12月に2学期の学校や家庭の様子について、子どもたちや保護者の皆様からアンケートにご協力をいただきました。その結果についてお知らせします。1学期と比較してご覧ください。

	質問	肯定的評価 (%)			
		児童		保護者	
		1学期	2学期	1学期	2学期
知育	学習内容の理解	91.1	93.8 ↑	87.3	88.2 ↑
	家で学年×10分の家庭学習の時間の確保	83.4	89.4 ↑	60.3	66.2 ↑
徳育	学校生活の充実度 ～楽しい学校生活～	89.3	94.4 ↑	95.0	93.4 ↓
	あいさつの実践	91.7	95.0 ↑	79.3	84.6 ↑
	あたたかい言葉や思いやりのある接し方	94.1	90.2 ↓	77.7	84.6 ↑
体育	週4日以上決められた時刻での就寝	57.3	46.2 ↓	54.5	55.5 ↑

＜知育＞

学習状況を的確に把握していただき、感謝いたします。家庭と学校で同じ目線で成長を見守れることはとても心強いです。学習内容の理解については、お子さんの小さなつまずきや「できた！」を保護者の皆様が理解されているからこそです。ご家庭での日々の励ましと、お子さんの頑張りを引き出す今のかかわり方を、ぜひ継続していただけますようお願いいたします。学校でも「できた！」という実感を積み重ねることで、学習意欲の向上や知識の定着に努めてまいります。家庭学習時間が目標に届いていると肯定的な回答が増加しました。児童アンケートの結果を見ても、肯定的評価が90%以上と、自身の頑張りを前向きに捉え、意欲的に取り組もうとする姿が見て取れます。3学期は次の学年を見据え、自分で計画を立てる等、見通しをもった学習も進めていきます。家庭学習の習慣化の成果を自信に変え、『分かるって楽しい』を感じられる指導を工夫してまいります。

ネットワーク機器を消しての家庭学習の取組の向上は、自分でルールを決め、学習に向かっているお子さんや、協力してくださる保護者の皆様の努力の表れです。環境を整えることは、将来、自分をコントロールする「自律の力」の基礎となります。お子さんが自ら整えられるように、一緒に見守っていただければと思います。

＜徳育＞

「楽しい学校生活」については、児童、保護者とも約93%～94%の肯定的な回答でした。子どもたちが前向きに登校できているのは、保護者の皆様の日頃からの温かい見守りのおかげです。一方で、不安を感じている子どもたちへの丁寧なケアも重要です。「あいさつ」については、肯定的な回答が前期と比べて、児童は91%から95%へ、保護者は79%から84%へと向上しました。学校では、あいさつ運動や全校SSE等の活動を通して、あいさつの大切さを継続的に指導しています。3学期の始業式には、全校の子どもたちに向けて「早押しあいさつのすすめ」と題し、あいさつ推進の講話をしました。良い習慣が根付くようあいさつの輪を広げていきます。

「あたたかい言葉、思いやりのある接し方」については、肯定的な回答が保護者では77%から84%へと上昇した一方、児童は前期の94%から90%へと低下しました。保護者の皆様からはお子さんの成長を感じていただけているものの、子ども自身の自己評価が下がっている点については、真摯に受け止め、今後の重要な課題として注視していきます。2学期には「いじめ見逃しゼロスクール運動」の一環として、クラスごとにスローガンを作成しました。子どもたちは自分たちに何ができるかを真剣に考え、日々の行動へとつなげています。3学期は全校SSE集会で「友達の話を上手に聞こう」をテーマに、聞くことの大切さを考え、上手な聞き方のスキルを練習します。今後も、子どもたちが互いを思いやり、安心して過ごせる学校づくりに努めてまいります。

＜体育＞

メディアの時刻を守ることにについては、週3日以上の数値が向上しています。しかし、1日以下も増えていきます。また、パワーアップ週間においてはメディアを決められた時刻までにやめることができた児童の割合は74%から64%に下降している状況です。動画やゲームは、「あと10分」など事前の予告や「ここをクリアしたらやめる」といった子ども自身に宣言をさせること等も効果的です。また、就寝のルーティンの固定化も重要です。ご家庭で「オフライン・タイム（メディアに触れない時間）」の設定、スマホやゲームをリビングで充電し、寝室に持ち込まない等、ルール作りが大切です。学校でもSNSにかかわる授業を行っていきます。

就寝時刻も上記のメディアと同様に週4日以上が向上しています。習い事の送迎等で保護者の皆様も大変な中、ご協力に感謝いたします。毎朝の就寝時刻チェックでも毎日ではなくとも意識している子どもも多く見られます。しかし、上記のメディア時間を守れていないと、せっきくの睡眠の効果が低下します。睡眠は身体の休養だけでなく、「記憶の定着」も行っています。また、心理面への影響として脳への過度な刺激は感情のコントロールの働きを弱め、「我慢ができない」「ささいなことでイライラする」等攻撃的な言動が増えることにつながります。

<自由記述から>

「いつもていねいに見てもらってありがたい」「日々、子どもの指導に感謝しています」「元気に通えるのも、先生方の支えがあってこそだと思う」等のうれしいご意見を多数いただきました。教職員の日々の取組を評価していただき、誠にありがとうございます。今回貴重な意見をいただいていますので、全体にかかわることについて、いくつかポイントを絞り、今後の方向性を検討していきます。

★いじめ防止の取組について

定期的なアンケートの実施、関係性を構築した上での話の聞き取りについて肯定的評価をいただきました。被害者、加害者の両方の立場に立って話を聞くこと、すぐに保護者に連絡することによって、家庭でも話し合いがうまくできたというご意見がありました。小さなトラブルでもすぐにご家庭に連絡することで、迅速に対応できたことを評価していただきました。今まで以上に、個別の対応やケアに力を入れていくことが課題です。

★登下校について

冬の登校班について、寒くて体調管理が大変なので送迎をしたいというご意見をいただきました。荒天の日などは、送迎していただくことも多く、ご協力をいただいています。登校班のメンバーと、連絡を取り合い、子どもたちの安全や健康を第一に考え、状況に応じて対応していただけるとありがたいです。

★学習について

宿題の量についてのご意見をいただきました。適切な量は学年や発達段階、お子さんの学習状況に応じて様々です。学校では、やる気を引き出し、授業での学習や理解を深め、達成感を得られるように、子どもの実態にあった宿題・課題を用意します。メリハリをつけ、やる気を大切にしていきます。さらに、与えられたことをやるだけでなく、自分で決めて取り組むことで、計画的に学習を進められるよう「自主学習」を推奨していきます。

★行事について

「マラソン大会」の時期について、寒さで体調管理が難しかったので時期を検討してほしいというご意見がありました。熱中症対策や、文化祭等の兼ね合いを検討しての時期でした。来年度は、子どもたちにとって、負担のないよりよい時期を検討しているところです。「吉北まつり」では、子どもたちが元気に楽しく生き生きと活動できたという意見をいただきました。「文化祭」では、一人一人の活躍がみられるよう発表や作品展の在り方を今後も工夫していきます。学校行事が、コロナを境に簡素化されていますが、今後は、縦割り班での交流等を通して、多くの仲間とのかかわり、絆を深めながら、思い出に残る楽しい活動を検討しているところです。

★その他

「懇談会」「ホームページ」「学年・学校だより」「配信メール」「欠席連絡」「クロームブックの持ち帰り」等についても、ご意見をいただきました。3学期以降来年度に向けて、できることから検討・改善を図っていきます。

「登下校時に友達の車に同乗すること」についてのお願い

「相手に失礼のないマナー」という観点から、「自分から安易に乗せてほしいと頼まない。」という指導をしています。保護者様同士が事前に連絡を取り合い、合意されている場合は、学校が制限を設けるものではありません。ご家庭同士の信頼関係のもと、適切にご判断いただければと思います。一方で、万が一の交通事故等のトラブルの懸念もあります。知らない方の車に乗ることへの不安や、お子さんを預かる責任の重さ等、送迎に関するお考えはご家庭によって様々です。

「自分から無理にお願いをしない」といったマナーを守りつつ、お子様の安全を第一に考え、状況に合わせて、「各ご家庭の判断と責任」においてご対応くださいますようお願い申し上げます。

2日(月) 学校生活アンケート
3日(火) ファミリー遊ぼう
4日(水) 放課後学習
6日(金) 入学前保護者会
9日(月) 諸費振替日
11日(水) 建国記念の日(祝)
13日(金) ファミリーメッセージ書き
薬物乱用防止教室6年生



18日(水) 学習参観・学年懇談会
総合活動引継
20日(金) 5限まで月曜授業
23日(月) 天皇誕生日(祝)
24日(火) 地域子ども会
25日(水) 委員会
26日(木) 委員会引継ぎ式

ありがとう
ございました

吉田地区老人クラブ連合会様より、たくさんの雑巾を寄贈していただきました。
温かいご支援、誠にありがとうございました。給食等で有効活用させていただきます。